

12月議会

うれしの

# 市議会だより



Ureshino City Council

2020 Vol.56

令和2年1月29日発行 発行 嬉野市議会 / 編集 議会広報編集特別委員会 〒849-1492 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769 TEL 0954(66)9127 FAX 0954(66)2887



**補正予算 ふるさと応援寄附金増額**

**企業誘致ビル条例を制定**

**小学生と学校模擬条例を活発審議**

**高校生、思いを語る：議員とかたろう会**

話題の市民

**ときの人 女子サッカー選抜メンバーへ**

13億円を増額補正・条例制定… P2~5

真剣そのもの 子ども議会… P7

高校生とかたろう会… P8~9

一般質問・15名が論戦… P10~18

ときの人 話題の市民シリーズ… P22

初日の出に希望をのせて

令和元年  
第4回

# 定例会

## 一般会計 総額

162億9,825万円

前年度比  
4.6%減

1億  
8,500万円を  
基金に  
積み立て

ふるさと応援寄附金増額に

一般会計

13億1,683万円補正

令和元年第4回嬉野市議定会例会は、12月6日から12月20日までの15日間の日程で開催されました。

提出された議案は、条例の改正6件、条例の制定3件、令和元年一般会計補正予算1件、特別会計補正予算等9件、市道認定1件、追加議案として教育委員の任命1件、合計21件の議案を慎重審議し、全議案を可決しました。

(賛否表は6ページ)

条例の主なものは、地方自治法の改正に伴う職員・議員・市長等の給与報酬、期末手当、費用弁

台風による農業施設の再建・整備に146万円などです。

償に係る条例改正6件や令和2年に完成する企業誘致ビルの設置及び管理を定めるための条例制定また農業水利ストックマネジメントに係る分担金条例の改正などです。

特別会計等については決算に伴う予算調整等の補正となっておりますが、水道事業会計は営業収益が2,840万円の減額となりました。理由としては、医療センターの水道利用量が想定以上の節水機能の機器だったことや9月、10月の宿泊客減による影響が考えられます。平成30年度決算剰余金は3億6,986万円です。繰越金の二分の一を下回らない額を基金へ積み立てることとなっております。

補正予算の主なものはふるさと応援寄附金積立等に10億円、企業誘致ビルに係る整備費及び維持管理委託料に230万円個人番号カード利用環境整備等に52万円、豪雨・

今年度積立額は1億8,499万円となりました。今議会では15名の議員が一般質問をおこない、鋭い質問と政策提案をおこないました。

会計名	補正額	補正後の総額	
一般会計	13億1,683万円	162億9,825万円	
特別会計	国民健康保険	1億103万円	36億7,236万円
	後期高齢者医療	303万円	3億6,650万円
	農業集落排水	0	3億9,167万円
	公共下水道	0	4億6,561万円
	市営浄化槽	11万円	1億7,900万円
	第七土地区画	2,984万円	8,538万円
	第八土地区画	0	3,218万円
	駅周辺土地区画	0	1億5,024万円
水道事業	収益的収入	△2,842万円	5億9,879万円
	収益的支出	6,878万円	8億4,183万円
	資本的収入	441万円	2,677万円
	資本的支出	865万円	3億7,231万円



# 条例

## 雇用拡大に向けて

### 嬉野市企業誘致ビル条例

令和2年3月供用開始となる企業誘致ビルの設置及び管理に関し必要な事項を定めるために、嬉野市企業誘致ビル条例を制定しました。

企業誘致ビルは、嬉野温泉駅東側に市民の雇用を図るために、事務系企業を誘致する事を目的とする二階建ての建物です。全国的に東日本大震災以降、企業等が多発する自



雇用に繋がれ（建設中の企業誘致ビル）

然災害から大都市部に集中するコンピュータ等の中枢機能を危険回避する事や、カスターマーセンターなど地方でできる仕事を分散する動きの中ですれぞれの自治体においても、シティブロモーションの一環として企業誘致の働きかけがおこなわれています。

その流れの中、大型製造業等海外からの日本帰の兆しが、なかなか見えない状況において、今後大規模な雇用が厳しい事を踏まえ、当局とし

ては小規模であっても、雇用促進に繋がる事を期待して建築されます。1階81㎡4部屋、2階81㎡2部屋と現在入居が確定している162㎡1部屋となっております。

地方においては若者の流出が続く、雇用の場の確保が叫ばれる中、今回建築される企業誘致ビルは市内外の企業に関わらず一日でも早く満室になり、多くの雇用に繋がるように、誘致活動を促進する事が求められます。

地域農業水利施設スツクマネジメント事業の受益者の負担を軽減するために、嬉野市分担金徴収条例の一部改正をおこないました。

塩田川に点在する可動堰は、佐賀県の河川改修に伴い、豪雨の際、塩田川の氾濫防止を目的に、固定堰から可動堰への変更が推進されました。

当時としては、受益者も多く、保守点検のため積立もなされてきました。しかしながら、年月も経過し、点検時期を控え、保守点検や改修を伴う場合、各可動堰はオーダーメイドであるために多額の費用を要します。

積立額や受益者負担では、故障の際、すぐには工事に着手できない事も考えられます。

その状況から、受益者団体から負担軽減の陳情

## 受益者の負担金軽減へ

### 嬉野市分担金徴収条例

があり、市と共に議会は国や県に陳情をおこなってきました。

国においては負担割合50%は全国一律となっております。

固定堰から可動堰への移行については、農業用水利であったものを、河川氾濫防止併用の意味を持たせた県主導の推進だった事を踏まえ、県へ分担比率の変更をお願い

してきましたが、現状としては厳しい状況となっております。

近年の豪雨災害を考えた時、故障で稼働できない場合甚大な被害が予想できることから、少しでも受益者負担が軽減できるように、市と同率(17・5%)だった負担金割合を市が24・5%、受益者が10・5%になるように改正しました。



災害へ備えて

# 倍増で弾みを!

## ふるさと応援寄附金事業

平成20年から始まったふるさと納税は、地方自治体にとって大きな自主財源として、地方の活性化に繋がっています。

嬉野市においても最高26億円の寄付をいただいた年度もありました。

しかし昨年からは総務省は、過度な返礼品が制度の趣旨に反するとして、返礼品について、寄付額の割合の3割以下で、且つ地場産品とするよう各自治体に要請しており、嬉野市においても寄付額が減少傾向になるであろうと当初10億円の寄付額を見込んでいました。

全国統一ルールになっても、佐賀牛をはじめとする魅力ある返礼品や、これまでの取り組みの成果もあって、本市を応援していただく方から年末に向けて多くの寄付申込みがあり、今回10億円の補正がおこなわれ、総額

26億円の予算となりました。

本市でも貴重な財源として、寄付者の意向に沿った事業に活用されます。

返礼品の人気商品は

何か。  
**答** 佐賀牛や嬉野温泉の宿泊券などである。  
**問** 今後どう取り組むのか。  
**答** インターネットサイト寄付窓口を拡充し、返礼品の充実に努めたい。



思いを受け止めた使い道を

# 普及率を伸ばせ!

## 個人番号カード交付事務費 個人番号カード利用環境整備費

個人番号カード(マイナンバーカード)の交付は社会保障・税番号制度導入にあたり、平成28年1月から窓口業務が開始されていますが、普及率が伸び悩んでいます。そこで今回、マイナンバーカードの普及と利活

用の促進を目的に個人番号カード交付事務費に201万9千円、個人番号カード利用環境整備費として51万8千円が予算化されました。

**個人番号カード交付事務費**については、これまで窓口での申請、受取りでしたが、企業や地域に職員が出向き申請の受取ができるようになり、受取りも本人限定受取り郵便や職員が再度、出向いての受取りもできます。

**個人番号カード利用環境整備費**については、マイナンバーカードを活用した消費活性化策の実施に向けたマイキーD設定支援をおこないます。

議会としては、今回の取り組みにおいて丁寧な説明がなされ、普及率の向上につながることを期待します。また、詳細については市民課へお尋ねください。

**問** 出張申請の依頼は、いつからできるのか。  
**答** 令和2年1月から受付けている。

手続き、受取りが身近に

詳しくは 市民課 ☎0954-66-9118



# 農業に活力を

## さが園芸生産888億円推進事業の活用

農業が魅力ある産業として、持続的に発展していくために、省力化、高品質化技術の普及・規模拡大などを志向する農業者の育成や園芸農業を農業所得の確保・向上のけん引役として確立していく佐賀県の単独事業として、今年度当初より予算化されていました。

当初予算で予算化されていた2団体の所在する地区が、県事業である「それぞれの中山間チャレンジ事業」に今年度取り組むことになり、更にその他の一定の要件を満たしたことにより、さが園芸生産888億円推進事業の県補助率が1/3から40%に嵩上げできることとなり、174万円が追加補正として予算化されました。

実施期間は2019年度から2022年度までとなっております。

今後、中山間チャレンジ事業に参加される地域や団体において、事業をおこなう際は、負担軽減に繋がるよう、有効活用していただきたいと思います。

**問** 事業対象者の条件は。

**答** 2戸以上の農業者で組織する団体や農協、市町長が必要と認める農業者である。

**問** 今回の事業対象はどこか。

**答** 嬉野地区の製茶工場1団体である。



次のステップへ

# 聖火をつないで 更なる機運を

## 東京オリンピック・パラリンピック関連事業

東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、オリンピック聖火リレー関連事業に341万2千円、生涯スポーツ活動事業（スポーツライフ推進事業）として12万7千円が予算化されました。事業内容としては、全国を巡回する聖火リレーのイベント開催に伴う記念グッズの購入や警備に関する業務委託費です。また、生涯スポーツ活動事業においては、オリ



今年の日本は熱くなる！

ンピック・パラリンピックの観戦チケットを購入し、市内において開催されるスポーツ関連事業に参加された方に抽選で配布するという内容です。

これらは、令和2年度の事業ではありませんが、物品購入や業務委託契約等の事前準備の必要があるため、今年度から来年度への債務負担行為（※）として計上されました。

**問** 聖火リレーのイベント内容は。

**答** 令和2年5月10日に開催予定。市内約2kmをリレー区間に指定し、10

人のランナーが聖火をもって走る計画。リレー区間は後日広報等で知らせる。

**問** 観戦チケットの内訳は。

**答** 嬉野市と繋がりのあるスポーツ（空手女子、7人制女子ラグビー、男子バレーボール、ボッチャ）のオリンピック・パラリンピックの観戦チケットを各競技、10枚程度購入予定。

※債務負担行為とは  
現年度も含め、それ以降の予算の歳出を補償する事。

# 陳情

## 次年度看護学校運営費 市町補助金要望について

今日我が国では、急速な高齢化社会の中にあり、保健・医療・福祉サービスの需要はますます増大しており、看護職員の確保は、重要な課題であります。これからの看護教育では、現代の社会構造にに応じて、更に質的にも社会のニーズに応じて看護の役割を十分果たし得る人材が求められており、また、安全で安心な医療を提供し、社会に求められる看護を拡充していくために、看護職員を計画的・安定的に供給する必要があります。看護を通して社会に貢献し得る有能な人材を育成することが看護師等養成所に課された責務です。

今後も看護師等養成事業の高い公益性を考え合わせていただき、財政的援助を要望いたします。

鹿島市大字高津原813  
鹿島藤津地区医師会立

看護高等専修学校

校長 下河辺 和人



**答 問**

陳情とは  
市政などについての意見や要望があるときは、誰でも適当な措置を取ってもらうため、議会に陳情書を提出することができます。

どのように扱われるのか  
陳情については、常任委員会でも審査する。

**答 問**

請願とは  
国、県、市の機関に対し意見や要望、苦情の要請を述べることができる制度です。

請願の場合は、1人以上の市会議員の紹介を必要とするので、紹介議員の署名と押印が必要であります。

どのように扱われるのか  
常任委員会などで審査し本会議で「採択」「不採択」を決定する。

## 私はこちら判断 賛否表 ○は賛成 ●は反対 議長は採決に加わりません

議案番号	議案名	番号	議員名															
			結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
議案第76号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	山口卓也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	嬉野市会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例について	諸上栄大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	嬉野市企業誘致ビル条例について	諸井義人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	嬉野市災害用慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	山口虎太郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	嬉野市分担金徴収条例の一部を改正する条例について	宮崎一徳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	市道路線の認定について	宮崎良平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	令和元年度嬉野市一般会計補正予算(第5号)	川内聖二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	令和元年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	増田朝子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	令和元年度嬉野市農業集落排水特別会計補正予算(第2号)	森田明彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	令和元年度嬉野市浄化槽特別会計補正予算(第1号)	辻浩一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第95号	令和元年度嬉野市水道事業会計補正予算(第1号)	山口忠孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第96号	嬉野市教育委員会委員の任命について	山下芳郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		山口政人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		芦塚典子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		梶原睦也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



# 白熱した討論!! 子ども議会が開催 ドリームハンズ



1限目 否決 (1:3)



2限目 否決 (1:4)

令和元年12月8日、商  
工会青年部主催の職業体  
験事業『ドリームハンズ  
（未来の主人公）』が開催  
され、昨年に引き続き嬉  
野市議会も協力いたしま

した。  
この事業は、市内の小  
学校4年生から6年生を  
対象にしたもので、保育  
士や看護師、大工、医師  
消防士（他多数）等の、

いろいろな職業を体験で  
きる内容となっております。  
市議会では、できるだけ  
子どもたちに本物の議  
会を体験していただける  
よう、議場にて市長、副

### ドリームハンズ議員体験参加者名簿

		氏名	小学校	学年
1 限 目	1	山下 満也	嬉野	4年
	2	松尾 りの	嬉野	5年
	3	澤田 七聖	嬉野	5年
	4	永畑 瑛仁	嬉野	4年
2 限 目	1	桑原 佑星	五町田	4年
	2	江頭 雄也	塩田	5年
	3	坂本良太郎	塩田	5年
	4	小池 由佳	嬉野	5年
	5	澤野 莉奈	嬉野	5年

嬉しかった。「本物の議  
議員体験をした子ども  
たちからは「最初は緊張  
したけど、自分の考えを  
みんなの前で発表できて

たいと思います。  
より一層の努力をして  
いかなければならない  
と痛切に感じ今後の議  
会改革に役立てていき

市長、教育長等が答弁を  
おこなうという本会議さ  
ながらの形式で開催され  
ました。  
村上市長より「嬉野市  
内全児童の美化運動への  
参加を推進する条例」が  
提案され、内容について  
積極的な質疑がおこなわ  
れました。賛成・反対そ  
れぞれの立場で大人顔  
負けの活発な議論がなされ  
ました。

員さんと一緒に考えて  
発表でき楽しかった。  
将来は議員になりたい  
い。」などの感想があ  
り、今後、嬉野市や国  
を担うであろう子ども  
たちに大きな期待を抱  
いた議会でありました。  
市議会として、子ど

# かたろう会 開催



令和元年度の第18回「議員とかたろう会」は10月23日、24日の2日間嬉野高校の嬉野、塩田両校舎にて開催しました。3つのテーマをもうけ、高校生の本音をお聞きし真剣ながらも和気あいあいとした雰囲気の中で、実施することができました。いただきました意見や要望の一部を抜粋し、掲載いたします。



嬉野高校 塩田校舎

## 1 現在の嬉野市について

- **【観光】**  
温泉街の街歩きなど、観光客に対しての施策が充実している。  
● 一方通行化の実験等、商店街活性化に向けた施策を頑張っている。  
● 塩田町の観光名所や、見所の情報発信が足りない。  
● 外国人観光客が以前に比べて少なく感じる。更なる取り組みに期待している。
- **【道路・交通】**  
交通機関が不便、脆弱（一時間に一本のバス等）  
● 月の定期代が2万円と負担が大きい。（鹿島市から通学）  
● 嬉野校舎前入り口の信号が駅前交差点に移動し、学校への出入りが不便で危険になった気がする。  
● 通学中、歩道が狭く、道がデコボコしてる箇所が多い。  
● 通学路の街路灯が暗い。他市町とも連携して話し合ってほしい。

- **【街】**  
お茶や温泉の施設はあるが、子どもや若者向けの娯楽施設がない。  
● 体育館（Jスポ）が新設され、室内運動部は喜んでいる。  
● **【その他】**  
● 地元企業が少ない。職場がなければ市外で働くほかない。  
● インフルエンザ等の予防接種への費用負担を軽減してほしい。

## 2 嬉野市の将来について



- **【観光】**  
嬉野茶を使ったタピオカ入り飲料等、ドリンクの開発や音楽イベント等、若者の文化を取り入れた街づくりをしてほしい。  
● サウナ、岩盤浴等、若者層にも魅力ある温泉資源の有効活用を。  
● **【新幹線】**  
● 国がお金を出すならフル規格がよい。  
● 福岡、関西まで乗り換えなしで行けるものにしてほしい。  
● 新幹線開通に向け、観光する場所や降りたくなるような魅力的な街づくりを期待している。
- **【仕事】**  
● 企業誘致を積極的にして、働く場所の選択肢を増やしてほしい。  
● **【災害】**  
● 嬉野市は山が多いので土砂災害対策に力を入れてほしい。  
● **【福祉】**  
● 少子化対策が必要。  
● 環境に配慮し地球温暖化防止に貢献する施策を。
- **【街】**  
● 商店街の活性化を図ってほしい。空き店舗を活用し学生が集って勉強できる場等。  
● 便利で楽しいところに人は集まる。便利で楽しい街にするべき。  
● 武雄市みたいなカフェスペースがあり、本の購入もできるような図書館建設を検討してほしい。  
● カラオケ、洋服店、ボウリング場、映画館、ショッピングモール等娯楽施設がほしい。  
● **【その他】**  
● 嬉野町、塩田町が年代



## 15議員が質問

山口 政人 議員  
(P10)

諸井 義人 議員  
(P10)

辻 浩一 議員  
(P11)

芦塚 典子 議員  
(P12)

川内 聖二 議員  
(P12)

森田 明彦 議員  
(P13)

山口 忠孝 議員  
(P14)

山下 芳郎 議員  
(P14)

宮崎 一徳 議員  
(P15)

梶原 睦也 議員  
(P16)

山口虎太郎 議員  
(P16)

諸上 栄大 議員  
(P17)

山口 卓也 議員  
(P18)

増田 朝子 議員  
(P18)

宮崎 良平 議員  
(P19)

# 議員と



嬉野高校 嬉野校舎

● 関係なく一緒に楽しめるようなイベントがほしい。  
● 都会でやりたいことがある。卒業したら嬉野を出ていくので興味がない。

### 3 18歳選挙権について

● 良いと思う。若者の意見が通るのはいい社会。年代が広がり国民の様々な意見が聞ける。  
● 早い段階で携わることで、後の興味に繋がる。

● 高齢化が進み有権者が高齢者に偏ってしまうので賛成。  
● 関心がない、興味がない。  
● 部活や遊びを優先したいので関心がない。  
● 政治を知らないまま投票するのが怖い。  
● 興味はなかったが、今回のかたろう会を通じ顔の見える存在で、親近感が湧いた。選挙があれば投票に行きたい。  
● 選挙のことを授業の環境で学んだり、学校の体育館等で投票ができるれば投票率も上がると思う。  
● 施策や公約の難しい言葉での説明は理解しにくく無関心になる。分かりやすい説明が興味や関心の低下を改善できる。

● 【国政に対して】消費税が増税されたが

### 4 その他

● 【自身の将来について】給料や福利厚生等、大企業が充実しており、どうしてもそちらを選んではしまう。  
● 将来の目標や目的に沿った進学や就職ができれば近辺がいいが、難しい。  
● 県内に就職し、立派な家建てたい。  
● 首都圏で就職し、早く自立して苦労をかけた親に親孝行したい。  
● 親から勧められたものより、自分が決めた目標を達成したい。  
● 【学校生活】  
● 部活動の移動が困難。  
● 嬉野校舎に冷暖房がないので設置してほしい。  
● 修学旅行、文化祭、体育祭等行事が別々で、同じ嬉野高校生とは感じられない。





# 塩

## 田川のかさ上げ補強を急げ

山口 政人 議員

### 答 強く要望していきたい

**山口** 塩田町を流れる塩田川が決壊すれば、大災害が発生する。堤防のかさ上げ、補強を国・県に強く要望すべきではないか。

#### 建設・農林整備課長

県の方も再度要望すべきではないか。現地を確認して判断していると思うが、市としても、再度要望していきたい。

#### 山口

利益を受けるのも、不利益を受けるのもその自治体の地元なので強く要望してほしい。また、使い勝手の良い国の防災・安全交付金事業の活用は考えていないか。

#### 市長

この事業については、既に取り組んでいるが、市の計画に位置付け、国に要望していく。この予算獲得は、私自身の生命線だと思っている。

#### 山口

県もこの事業に取り組んでいるということなので、県河川に監視カメラを設置して県と共有したシステムの構築ができないか。

#### 建設部長

この事業で

**山口** 他の河川について

**建設・農林整備課長** 議会終了後、県に出向き要望をしている。現在、嬉野で3カ所、塩田川と入江川の合流付近で工事に着手している。



河川の強化を急げ

できるのか勉強させていただきたい。  
**山口** 塩田庁舎に対策本部を置くことによって不都合、支障はないか。私の長年の経験から、不都合も支障もなかったと

思っているがどうか。  
**市長** 情報を一元化して両庁舎間で連携していくため、テレビ会議システムの導入も考えている。

# 店舗閉店の影響は

諸井 義人 議員

### 答 危機感を覚えている



#### 諸井

2月末で塩田のショッピングセンター閉店の予定だが、買い物難民を出さないためにはどうするのか。

#### 市長

全庁を挙げて連携し、情報共有で対応している。

#### 諸井

買い物の楽しみ

が減り、塩田町が疲弊するのではないかと。商工会等とも連携を図って対応したい。

#### 令和元年産米の状況は

**諸井** 作況指数58である。嬉野市の状況はどうなっているのか。

#### 市長

豪雨・冠水や台風による倒伏、トビイロウンカによる坪枯れなどが重なり3割以上の減収が300haに及んだ。また、上位等級比率が4%にとどまった。

#### 企業誘致候補地の今後は

#### 諸井

企業誘致が10年間も進まないのはなぜか。  
**総合戦略推進部長** 積極的に誘致活動をしたが、具体的な話が来なかった。大きな現状変化がなかったため住民説明会はできなかった。

#### 諸井

今後の方向性や地権者への説明はどうするのか。

#### 総合戦略推進部長

適地調査を市内全域でおこな





# ホ

## スタウンとしての施設整備は できているか

辻浩一 議員

### 答 整っているのが良いと考える

**辻** みゆき球場の雨漏りを含めて、現状は把握できているのか。

**新幹線・まちづくり課長** 雨漏りが発生している事は把握している。大規模な改修が必要になると考える。

**辻** 根本的に思い切った補修しないと、長寿命化に繋がらないと思うが

**市長** 攻めの維持管理が必要だと思うので、総合的な整備の中で対応したいと考える。

**辻** スポーツ合宿誘致の目玉がみゆきドームだ。雨漏りしていると聞いているが、どうするのか。

**新幹線・まちづくり課長** 体育

協会と協議し、早急な対応をできるようにしたいと思っている。

**辻** 嬉野市体育館は現状を踏まえて、全国スポーツ大会まで存続させると理解してよいのか。

**市長** サブの体育館がある事を前提に会場として選定されているので、市体育館を使っていく事が基本になる。

**辻** 対処療法での存続と、仮設での対応の試算はしたのか。

**文化スポーツ振興課長** 概算での試算はしている。後の補修はどのようなのか今協議中である。

**辻** 消防署設置場所は現在の予定地を我々も一度は可決したが、近年の豪雨災害を鑑みて、場所の再考が必要ではないかと思うがいかがか。

**市長** 消防署はハザードマップで白地となつて

いる。周辺の水没も含めて包括的に検討されてきた。低平地の専門家に意見をうかがいながら、現在の場所を基本に建設を進めたい。

**企業誘致予定地の今後**

**辻** 地権者に対しての説明はしてきたのか。

**総合戦略推進部長** 地元説明会は平成21年9月が最後で、それ以降おこなっていない。

**辻** 今までも地元説明会を求めてきた。行政からお願いで、予定地の地権者は農振除外をされた。丁寧な説明が必要ではないか。

**市長** お待たせしている状況は、非常に申し訳なく思っている。全市的な適地調査後、説明をしたいと思っている。



適切な処置を

いる。周辺の水没も含めて包括的に検討されてきた。低平地の専門家に意見をうかがいながら、現在の場所を基本に建設を進めたい。

**辻** 地権者に対しての説明はしてきたのか。

**総合戦略推進部長** 地元説明会は平成21年9月が最後で、それ以降おこなっていない。

**辻** 今までも地元説明会を求めてきた。行政からお願いで、予定地の地権者は農振除外をされた。丁寧な説明が必要ではないか。

**市長** お待たせしている状況は、非常に申し訳なく思っている。全市的な適地調査後、説明をしたいと思っている。

速へのアクセスを良くしてはどうか。また、北下久間の工業団地入口に信号設置の要望についてはどうなっているのか。

**総合戦略推進部長** 信号設置については、企業や地元区長からの要望書を鹿島警察署に提出したが今まで設置に至っていない。時間帯によっては右折が難しいと認識しているので引き続き要望していきたい。

**諸井** 工業団地の環境整備のために樋崎交差点からバイパスを作り、高

速へのアクセスを良くしてはどうか。また、北下久間の工業団地入口に信号設置の要望についてはどうなっているのか。

**総合戦略推進部長** 信号設置については、企業や地元区長からの要望書を鹿島警察署に提出したが今まで設置に至っていない。時間帯によっては右折が難しいと認識しているので引き続き要望していきたい。

**諸井** 工業団地の環境整備のために樋崎交差点からバイパスを作り、高

速へのアクセスを良くしてはどうか。また、北下久間の工業団地入口に信号設置の要望についてはどうなっているのか。

**総合戦略推進部長** 信号設置については、企業や地元区長からの要望書を鹿島警察署に提出したが今まで設置に至っていない。時間帯によっては右折が難しいと認識しているので引き続き要望していきたい。

**諸井** 工業団地の環境整備のために樋崎交差点からバイパスを作り、高

速へのアクセスを良くしてはどうか。また、北下久間の工業団地入口に信号設置の要望についてはどうなっているのか。

**総合戦略推進部長** 信号設置については、企業や地元区長からの要望書を鹿島警察署に提出したが今まで設置に至っていない。時間帯によっては右折が難しいと認識しているので引き続き要望していきたい。

**諸井** 工業団地の環境整備のために樋崎交差点からバイパスを作り、高

速へのアクセスを良くしてはどうか。また、北下久間の工業団地入口に信号設置の要望についてはどうなっているのか。

**総合戦略推進部長** 信号設置については、企業や地元区長からの要望書を鹿島警察署に提出したが今まで設置に至っていない。時間帯によっては右折が難しいと認識しているので引き続き要望していきたい。



買い物難民対策を急げ

高

高齢者の事故防止に  
助成を

芦塚 典子 議員

答 国の動向を見て



防のインプラント工法を進めてもらえないか。

**市長** 県と相談して進めていく。

**芦塚** 塩田川の堤防は上流3カ所のダムを基礎に河川の氾濫を防ぐ構造になっていると聞いていたので、不動ダム建設は必要ではないか。

**市長** 災害リスクが高まっている現状であるので今後のダム建設の事業展開を県に尋ねる。

**芦塚** 排水機場の管理について排水時期の基準はどのように決められているか。

**建設・農林整備課長** 内規を定めて、計画水位以上になると運転する。

**芦塚** 8月降雨時は、馬場下排水機場は3時から、浦田川排水機場では運転開始が6時からと聞いている。浦田川の排水

**建設部長** 堤防のり面補強、堤体補強は、国土強靱化の緊急3ヶ年の予算で進んでいくと思える。

**芦塚** 人家のある地区では、より強度が高い堤

塩田川堤防の強化は

**芦塚** 塩田川堤防の更なる強化は図られるか。

**建設部長** 堤防のり面補強、堤体補強は、国土強靱化の緊急3ヶ年の予算で進んでいくと思える。

**芦塚** 人家のある地区では、より強度が高い堤

早期に不動ダムの再建を

川内 聖二 議員

答 県にダムの意向を確認する



**川内** 近年、50年に1度と言われる豪雨が立て続け発生する中、塩田川

流域の防災を考え、以前計画があった不動ダムに

対しての考えをうかがう。

**市長** 8月の豪雨もあり、再度県の方へ事業計画の有無を問いたい。

**川内** 不動ダムの計画が中止になった理由は何か。

**建設部長** 県全体の治水安全度は、塩田川流域において、概ね30年に1度となっているが、10年に1度の確立に対する整備率が低い区間もあり、緊急性の高い地域の整備が先と考えられる。

**川内** 中止になった神埼市の城原川ダムの流域の安全度は、塩田川と同じだが、国や県は再建を計画している。不動ダム

**川内** 塩田町の伝建地区は上空より電線を無くし、景観向上を図られている。嬉野温泉本通りも電線を無くせば、素晴らしい街並みになると思う

**市長** 8月豪雨を受け県の考えがどのように変わっているのかを尋ねるのが先と考える。

**市長** うれしのあったかまつり等のイベントと連動できるかを含めて、検討したい。



気候変動への対策を

がいかかか。

**市長** 無電柱化により危険性からのリスク軽減や公益性にも繋がるが、費用が高額なため国の財源を要望している。

また、本通りの道路空間デザイン検討会も開催中であり、意見を聞きながら検討していく。

今後の灯り創出事業は

**川内** これまで、4つの橋に灯りを創出されてきた。嬉野インターから市街地までの街路樹や藤棚にLED等でのライトアップはできないか。

**市長** うれしのあったかまつり等のイベントと連動できるかを含めて、検討したい。

**川内** 以前、轟の滝に試験的にライトアップがおこなわれた。これは観光資源の1つになると思うが、今後の展開はどうするのか。

**観光商工課長** 予算的に相当の金額が必要であり、補助事業等を研究しながら検討していきたい。

**市長** うれしのあったかまつり等のイベントと連動できるかを含めて、検討したい。





安全運転サポートカーで事故を防げ

時期を早くできないか。  
**建設・農林整備課長** どちら  
 からも午前3時から稼働を  
 している。

**芦塚** 稼働が早いと庁  
 舎地下や国道498号線  
 や県道28号線は浸水しな  
 いで済むと思うがどうか。

**市長** 浦田川排水機場  
 は午前3時に稼働したと  
 県から報告を受けている。

**旧水道施設の整備は**

**芦塚** 旧町の水道浄水

場施設・配水施設また配  
 水管等の整備計画をうか  
 がる。

**水道課長** 大草野浄水  
 場は解体済み、浦田浄水  
 場と中通浄水場は今年度  
 解体の予定である。

**芦塚** 水道水のオゾン  
 処理を提言できないか。

**水道課長** 統合後は広  
 域経営になるので関係市  
 町の意見を聞きながら進  
 める。



**森田** 県や市町の土砂

災害対策で危険箇所への  
 対策施設の整備率が20  
 18年度末で27.2%と  
 目標を下回ったとの新聞  
 報道がある。当市の整備  
 率はどうなっているか。

**市長** 対策施設の整備  
 率では県事業での整備を  
 要する箇所数に対する整  
 備率であり、当市では22.  
 2%となっている。

**森田** 災害に遭われて  
 事業費の自己負担が伴う  
 という事情で、諦めたと  
 いう事例もあるのか。

**建設・農林整備課長** 費用  
 がかさみ、自己負担がで  
 きずに断念された事例も  
 少なからずある。

**森田** 様々な制度を使  
 い、できる限り住民に寄  
 り添った努力をしていた  
 いただきたいがどうか。

**市長** 不安を取り除く  
 ための努力を全課挙げて  
 取り組んでいく。

**土**  
**砂災害対策の整備率は**

**答** 22.2%である

森田明彦議員

**国民スポーツ大会への  
 対応は**

**森田** 佐賀県において

も、この大会に向けてス  
 ポーツ総括監が任命され  
 ている。当市での担当課  
 等の体制計画をうかがう。

**文化・スポーツ振興課長** 来年  
 度に国スポ推進室(仮称)  
 を新設し、実行委員会を  
 設置する。

**森田** 競技に精通した  
 人等の非常勤も含めて、  
 雇用する計画があるのか  
 どうか。

**総務・防災課長** 国体  
 の開催には多くの職員が  
 必要となるので、来年度  
 から任期付職員や非常勤  
 職員を募集し、組織体制  
 を作っていく。

**駅周辺整備を急げ**

**森田** 嬉野医療センター  
 から西側へ向かう市道の



気象災害に備えよ

歩道が、未だに未舗装の  
 ために、高齢の方の歩行  
 補助カートが押しづらい  
 との声が寄せられた。対  
 応が求められるが、計画  
 はどうなっているか。

**新幹線・まちづくり課長** 現在  
 道路照明灯の工事中であ  
 り、その工事が終了次第

に施工するように予定し  
 ている。  
**森田** さらに、国道側  
 から医療センターへの入  
 口付近の雑草も見苦しい  
 が対策はどうするのか。

**新幹線・まちづくり課長** 管理  
 は市なので対処してい  
 きたい。





# 地域創生総合戦略の効果は

山口 忠孝 議員

## 答 事業評価や効果検証をおこなっている

**山口** 日本創生会議の主催者である増田寛也氏の講義を受けてきた。今年度が第一期(5年間)まち・ひと・しごと創生総合戦略の最終年度となっている。これまでの取り組みはどうであったか。

**市長** 人口減少社会に備え、まさに愛着と誇りを持つために、地域活性化に向けて取り組んできた。現在、総合的な事業評価効果検証をおこなっている。



本当に地方は消滅するのか

**山口** これまでどのようなことに取り組んできたのか。

**総合戦略推進部長** 平成27年10月に総合戦略を策定した。まず、全国的な取り組みであったプレミアム付商品券発行。嬉野市では、お茶・観光・人にやさしいまちづくりの3本に取り組んだ。お茶では、ジェットロと組んだ海外展開事業、観光では観光DMOの構築、ひとにやさしいまちづくりでは、ユニバーサルデザインのパクトシテイ構想、デザインウィーク事業に取り組んできた。

**山口** 地方創生の効果が広く市民に行き届いていないのではないかと。

**総合戦略推進部長** 実感としてそうかもしれない。ただ、一朝一夕に効果は表れないが、人口減少を前提に地方創生に取り組む、各種事業をおこなってきた。

**山口** 今年度の取り組みはどうなのか。

**企画政策課長** 嬉野デザインウィーク事業、肥前楽園の関連事業(稼げる観光産業創出プロジェクト)、地域ブランドづくり(嬉野版DMOの確立)の3事業である。

**山口** 今後はどのような取り組みに取り組んでいくのか。

**市長** これまでの取り組みの総合的評価や検証をおこない、第二期目の総合戦略を策定し、3月議会で示したい。

**山口** 国の政策に惑わされずに地域を大事にやってもらいたい。

**市長** 決して地域創生推進交付金をもらうための事業ではなく、地域の課題を解決する観点でやっていきたい。

# 跡 地活用はコンセプトを元に推進を

山下 芳郎 議員

## 答 理解されて進めたい



**山口** 嬉野医療センターの跡地活用は、健康と医療福祉ゾーンのコンセプトとしてまとめる事が先ではないか。

**市長** 市のまちづくりのコンセプトで進めたい。シリコンバレー九州版を誘致できないか。

**市長** 企業誘致ビルに誘致をしていて、関連の企業とも接触をおこなっている。

**山口** 隣接する西公園にハーブを栽培し、嬉野茶と加工したベンチャー企業の参入ができないか。

**市長** 眺望の場所であり様々な角度で積極的な活用を図りたい。

**山口** 敷地の施設等更地での等価交換と聞くが協議と今後の活用計画は進んでいるか。

**市長** 協議は継続している。活用計画は早急に示したい。

**山口** 国交省に活用推進ガイドがある。国へ土地の活用提案ができないか。

**市長** 視野に入れない。

**災害対策本部は大丈夫か**

**山口** 災害対策本部のある塩田庁舎は冠水が多い。見直しが必要ではないか。

**市長** 浸水で大きな支障が出る時は、嬉野庁舎に拠点を移し、対応する。



# 横 竹ダム周辺を 観光名所としては

宮崎 一徳 議員

答 検討したい



**宮崎** 嬉野市には桜の名所がたくさんあり、満開の時期がずれ長く楽しめる。横竹ダム周辺にも桜があるが、残念ながら御衣黄桜ではなく花が葉に同化した桜である。御衣黄桜を接ぎ木して黄色い桜で埋め尽くし、観光

名所として蘇らせるのはいかがか。

**市長** 御衣黄桜をしつかり勉強して、今後広げていくのかどうか検討したい。

**宮崎** 嬉野市のおもてなしとしてまち歩きのための「観光トイレ」の看板案内が必要ではないか。

**市長** 流行る観光地、まち歩きをしやすい観光地としてトイレの確保は必須条件である。トイレの提供をマップに乗せることも検討したい。

市道改良を急げ

**宮崎** 市道600路線の内、改良が必要な路線は何路線か。

**建設・農林整備課長** 路線数が非常に多く具体的な路線数は把握できていない。改良をおこなうには緊急性とか、地域の平準化を考えバランスよく発注している。



特色ある桜の名所へ

**宮崎** 市道への認定要件の定めはどのようになっているのか。

**建設・農林整備課長** 道路の幅員が4m以上、集落と集落を結ぶ路線、国道、市道と集落を結ぶ路線である。

**宮崎** 市道改良の要望が多くあるが、今の低金利の時期に市債を増額しても道路改良費に充てるべきではないか。

**市長** 地域の道路に関する要望は非常に強いものがあるのは承知しているが、請け負う建設業者が受けられるかは別問題である。ある程度、規模感

を均一しておくことも建設業、市内事業者の経営安定の上で必要である。

収入アップの条例改正を

**宮崎** うれしの茶交流館の収支はどうか。

**農業政策課長** 昨年同期と比較して客数の減少もあり、使用料、手数料とも伸び悩んでいる。

**宮崎** 出店料の項目がないが条例を改正すべきではないか。

**市長** 会議室使用料等を含め条例に定めたい。

両庁舎でのテレビ会議等も検討している。

駅前周辺整備の進捗は

**山下** 新幹線駅前周辺の整備状況はどうか。

**市長** 順調に進んでいる。令和4年度の開業にあわせ、表玄関の駅前工事等と連動して進める。

**山下** 出店状況はどうか。  
**新幹線・まちづくり課長** 開発事業者と市内の事業者との意見交換会を開催した。物販飲食等の出店も開発事業者が確定した後には民間同士の契約となる。

**山下** 市内業者優先か。  
**新幹線・まちづくり課長** 全体を統一するために開発業者に任せる。開発業者が建てた建物に出店することになるが、嬉野らしさを出したい。

**山下** 温泉を掘削予定だが、どう利用するのか。  
**新幹線・まちづくり課長** 駅前に足湯等整備したい。民間施設で温泉活用の意見があれば取り入れたい。

**山下** 新幹線の路線が不透明であるが、駅前周辺の進捗に影響はあるか。  
**市長** 直接的には影響はない。



跡地を最大限に活かす

# 白 転車保険への加入促進 条例の考えは

梶原 睦也 議員

## 答 前向きに検討したい



**梶原** 頻繁に交通事故が発生する箇所の掌握と対策はどうかっているのか。  
**子育て未来課長** 保育所認定子ども園関係では9月2日から9月5日まで実際に現地を歩き危険箇所の点検をおこなった。

**学校教育課長** 小学校区単位で学校から報告を受けた市内39カ所を4日間にわたり点検した。  
**建設・農林整備課長** 職員等のパトロールで必要な箇所については随時対策をとっている。

**建設部長** 危険箇所は地元の要望でも上がってくる。現場を確認し計画的に対応する。

**梶原** 自転車の事故による多額の損害賠償請求が問題となっている中、児童生徒や市民への自転車保険加入を促進すべきだ。また、条例化している自治体もあるがどう考えるのか。

**市長** 昨年度、新中学生と小学校6年生の保護者に対し、保険加入を進めるチラシを配った。また、教育現場において自転車の免許証を子ども議会初の施策として実現した経緯もあり、条例制定は前向きに検討したい。

### 引きこもりが高齢化へ

**梶原** 80歳代の親と自立できていない50歳代の

# 協

## 定書に押印がないのはなぜか

山口虎太郎 議員

## 答 自署にて問題はない



ている。

**山口** 嬉野市には、自衛隊の演習場がある。跡地利用については自衛隊施設の誘致を防衛省へ働きかけてはどうか。

**市長** 医療センター跡地は、エリアをわけ、民間の知恵を取入れ価値の高いものをと考えている。

### チャオシルの今後は

**山口** 4年で1億円を越す管理費となる。チャオシルの管理体制を民間に移すか、休館にするのか判断すべきと思うが、いかがか。

**市長** 閉館したとしても維持管理費はかかる、使用料等を含め条例改正を視野に検討する。

**総合戦略推進部長** 基本的には更地での交換だが活用できる建物があれば活用する。解体については医療センター側となっ

### 荒廃茶園の施策は

**山口** 市の施策として荒廃茶園抜根の対策をうかがう。

**市長** 本市基盤整備事業ではできない。さが園芸生産888億円推進事業が活用できないかと考えられる。

### 駅周辺整備はどうする

**山口** 提言書では全線開通での経済効果を書いている。暫定開業時の経済効果データはあるかうかがう。

**山口** 新幹線西九州ルートは武雄温泉駅対面乗り換えでの暫定開業である。新鳥栖駅までをフル規格で決定した場合、

**市長** サウンディング調査等で経済効果を見込み、やっている。今、遅れを取ったり、立ち止まる訳にはいかない。



土地交換を急げ





加害者になる前に対策を

子どもが同居する、いわゆる8050問題が社会問題化している。早急な対応をすべきではないか。

**市民福祉部長** 相談窓口のネットワーク、さらに各課の連携をしっかりと作って対応したい。

**若者の政策過程への参画を**

**梶原** 市営住宅に入りたくても入れない低所得層の方が多く存在する中市営の集合住宅建設が必要ではないか。

**市営住宅の考え方は**

**梶原** 市営住宅に入りたくても入れない低所得層の方が多く存在する中市営の集合住宅建設が必要ではないか。

**市長** どこまで市営住宅に投資できるか、全庁

的な検討が必要だ。

**梶原** 若者の政策過程への参画についての考えは。例えば小布施若者会議を参考にしているのか。

**市長** 若者会議を含め今後若者が自由闊達に議論できる場をつくりたい。

**梶原** 審議会等に若者枠を設けるべきではないか。

**市長** 積極的に若い人を取り入れたい。



**諸上** 指定避難所におけるペット対応等のマニュアルはあるか。

**総務・防災課長** 地域防災計画において、避難所における家庭動物のスペース確保に配慮するという規定はあるが、マニュアル等は作成していない。

**諸上** マニュアル作成も重要だが、飼い主の方への情報提供も必要だと考えるがいかがか。

**総務・防災課長** 環境省の「人とペットの災害対策ガイドライン」が平成30年度に全面改定になり、多くの項目があったが、ガイドラインに沿いながら、対策を進めていきたい。

**被災ゴミの処理はどうする**

**諸上** 災害発生後のゴミの対応や援助者の受け

**諸上** 災害発生後のゴミの対応や援助者の受け

**諸上** 災害発生後のゴミの対応や援助者の受け

**諸上** 災害発生後のゴミの対応や援助者の受け

**諸上** 災害発生後のゴミの対応や援助者の受け

**諸上** 災害発生後のゴミの対応や援助者の受け

**諸上** 災害発生後のゴミの対応や援助者の受け

**諸上** 災害発生後のゴミの対応や援助者の受け

**諸上** 災害発生後のゴミの対応や援助者の受け

ペット同伴の避難マニュアル策定は

答 対策を進めたい

諸上 栄大 議員

**市長** 災害ゴミに関しては、現在整備中の大草野の防災広場を活用し、今後、幾つか候補地になる場所の検討を進める。受援計画の策定に関しても、様々な検討を図っていきたい。

**諸上** 市内に福祉避難所は何か所あるか。

**市長** 市の地域防災計画に、塩田地区5施設、嬉野地区2施設の7施設が明記されている。

**諸上** 福祉避難所の利用対象者とは誰になるのか。

**市民福祉部長** 介護を要する高齢者や障がい者の方々等である。

**諸上** 災害時、避難勧告等が発令されるが、そ

の際に要配慮者は直接福祉避難所に行く事が可能か。

**総務・防災課長** 福祉避難所の開設は、市の判断になる。市に問い合わせをお願いしたい。

**諸上** 福祉避難所の周知はおこなっているのか。

**総務・防災課長** 災害発生時に公表すると、福

福祉避難所に殺到される恐れがあるために、広く市民の方には広報は必要ではない。

**諸上** 嬉野地区の福祉避難所は2カ所であり、増やす考えはないか。

**市民福祉部長** 施設の持つ機能や地理的なバランス等も踏まえ、今後検討していきたい。



ペットも家族 安全に避難を



## 分な広報と丁寧な説明を

山口卓也 議員

答 各課と連携し対応していきたい

対応したい。

不妊治療費助成の拡充を

山口 これまでの決算

資料で分析すると、年々

不妊治療費は増加傾向で

あり、その分、妊娠率も

高まっていることが確認

できる。助成の拡充が必

要ではないか。

健康づくり課長 医療

技術の進歩とともに妊娠

に結びつく件数が上がっ

ているのではないかと感

じている。1回目の治療

費が高額となっており、

治療を受けたくても受け

られない方もいるかもしれ

ない。経済的負担、精神

的負担を少しでも軽減

できるように県内の状況

を踏まえながら検討して

いきたい。

市長 不妊治療の助成

を充実させていくことは

大きな価値があると考え

ており、担当課と協議し

ていきたい。

リバティ利用の

利便性向上に努めよ

山口 利用する日の5

日前までに利用許可申請

おこなう準備をしている。

市長 令和2年1月よ

り当日の申請でも利用で

きるように規則の改正を

おこなう準備をしている。



早めの周知徹底を

## 市民への周知は どのようにするのか

増田 朝子 議員

答 毎年配布している



増田 11月30日に令和

元年佐賀県原子力防災訓

練がおこなわれ、伊万里

市の3地区より100人

の方が避難訓練に参加し

塩田小学校に避難されて

きた。この訓練を通して

市長の感想をうかがう。

市長 防災訓練の実施

は県民の安心・安全を守

ること。スクリーニング

の検査で放射線が衣服に

付着していない状態で

避難であることを正しく

市民に理解してもらうこ

とが大事である。市とし

ても、災害対応、情報収

集に当たりながらの受け

入れ地なので、シミュ

レーションをする必要が

ある。

増田 今回の訓練の周

知を市民にされたか。

総務・防災課長 市民

に対しては周知していな

い。

増田 それはなぜか。

総務・防災課長 情報

管理が厳しく、実施の発

表が直前まで公表できな

かった。今回の訓練は市

民参加ではなかったため

周知しなかった。

増田 地域防災計画で

は、「市は避難者を受け

入れる避難所、避難方法

について日頃から市民へ

の周知を務める」とある

が、行政嘱託員の会合の

中で説明はされたか。

総務・防災課長 毎年

1回、年度初めの行政嘱

託員会で説明している





# 観 光客等の防災対策ガイドライン 作成を

宮崎 良平 議員

## 答 重要性は認識している

**宮崎** 国は観光立国の実現に向け、特にインバウンドにおける誘客に力を入れていく。わが市においても外国人観光客がいることが日常的な光景である。地方自治体においても観光客に対応できる防災対策を地域防災計画に盛り込むよう国は示

**総務・防災課長** そこまで詳しい記載はしていない。

**宮崎** 秋田県には、風土、気候、実情に合わせ



観光客へきめ細かい配慮を

**宮崎** 都市公園法の改正による遊具の一部使用制限において、丁寧な説明と気遣いが足りなかつたと思うがいかがか。

**市長** 分かりやすく広報することを大切にしてい

て、あらゆる災害等を想定して詳細に記してある「観光客等の防災対策」ガイドラインがある。中身を見ると本当に分かりやすく、事業者の方々においても災害時の手引きとして十分活用できるものだと感じた。わが市でもそうだが県に対して協力し作成に向けて働きかけをしてはどうか。

**建設部長** 選ぶ側からすれば、何ら公園として変わらぬ。都市公園法の改正に伴い、市独自の点検基準を設け、定期点検をおこなっていく。

**宮崎** ただまったく利用されていない遊具、公園等もある。これを機会に市内の遊具の利用頻度また公園そのものの利用頻度等を調査し、今一度市内全体の公園の在り方を見直すべきではないか。



避難所受け入れの認識を

**増田** 庁舎内での部課長会で伝達はされたか。

**総務・防災課長** 各課の協力を得ることではないため、説明はしていない。

**増田** 訓練がおこなわれることの周知は市民へ必要だったのではないか。

**増田** 使用料収入額が事業計画通りにならないが、今後どうするか。

**市長** 県より周知をしないという前提でおこなわれた。しかし、様々な機会を捉えて周知していることは課題と認識している。

**市長** 条例改正も含め指定管理も視野に入れながらにぎわいを加速していきたい。

**増田** 原子力防災に関しての市民への周知はど

のようにされているか。

いっぴん質問

# 動く!! 委員会

## 市民自らのまちづくりについて

### 総務企画常任委員会

#### 目的

地域コミュニティの住民自治を今後も進めていく上での課題や問題点を考えるために京都府福知山市と地元伝統産業を生かした商店街やまちづくりをおこなっている兵庫県豊岡市を視察した。

#### 委員会の意見

福知山市においては、自治基本条例をまちづくりの理念としてかかげ、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という意識込みを持って取り組んでおられ若い方の参加も増えてきている。協働によるまちづくりは時間をかけないとうまく機能しないのではないかと感じた。

本市における地域コミュニティの取り組みは、福知山市旧3町の取り組みと同じようなものであったが、今後は人口減少と社会状況の変化で自治の在り方も変わってくるので、住民と行政の協働によるまちづくりがますます重要になってくると思われる。

豊岡市においては、地場産業であった鞆産業を地元のブランドとして育てるだけでなく、



福知山市役所にて

商店街の活性化や空き店舗活用観光客の誘客、人材育成定住促進などのすべてのまちづくりに結び付いて事業展開がなされていた。

人口減少と高齢化に伴う地方都市のまちづくりは困難が予想されるが、これからも官民一体となって同じ目標を持って取り組んでいくことが大切であり、特に新幹線開業を控える本市にとってはことのほか重要であると思われる。

## 安心できる高齢者福祉について

### 文教福祉常任委員会

#### 調査理由

本市では、平成30年度から5年間の「第2次嬉野市地域福祉計画」に基づいて地域包括ケアシステムの構築が進められている。そこで、先進地である滋賀県高島市「地域包括ケアシステム」と守山市「もりやまいきいきプラン」について調査をおこなった。

#### 委員会の意見

高島市の「高島市在宅医療・介護連携支援センターチームたかしま」の取り組みについては医師会に医療と介護の「橋渡し役」として在宅医療コーディネーターを設置することにより医師会内の調整や合意形成を図りやすく医療・介護者関係の「顔の見える関係づくり」の構築になっている。

守山市では、これまでの人生を振り返り今後の人生を考えていただくきっかけにとエンディングノートを継続配布するなどの市独自の取り組みがなされていた。

地域包括ケアシステムの構築に向けては、医療と介護の連携を図ることが最も重要である。その中でもコーディネーターの



高島市役所にて

存在、訪問看護ステーションの増設が不可欠と考える。また、事業の内容についても、支援を必要としている人に対しての、「顔の見える化」が大切であり地域包括ケアシステムについての周知徹底を図ることが大事と考える。

今後も事業の内容については検証を繰り返して、関係者同士の連携を図りきめ細かな対応が必要であり、住民と専門職などが互いに連携協働しながらまちづくりを進めていくことが必要と考える。



# 自立した観光組織について

## 産業建設常任委員会

### 調査理由

嬉野温泉観光協会では観光振興を図り、正規日本版DMOを取得しようと事業を展開し、候補法人として昨年の7月に観光庁より認定を受けた。

そこで正規に日本版DMOの認定を受け、事業に取り組まれている伊豆市の地域連携DMO法人並びに、地域連携DMOへ構築までの経緯や今後の展開について調査をおこなった。

### 委員会の意見

(一社) 美しい伊豆創造センターでは、伊豆は一つという理念を掲げ、

構成市町がDMOを取得しなくても、各観光協会から職員を派遣し、また旅行代理店等から出向を

受け、伊豆半島全体での広域DMO「美伊豆」を立ち上げられていた。地域の観光消費額拡大と自主財源に繋げるために旅行業の申請等もおこなっており今後旅行商品の販売も計画されている。

(二社) 伊豆市産業振興協議会は、行政も一緒になって地域DMOの認定を受けられた。

特徴的なのは、DMOの旗振り役が市長である。しかし事業によっては公平性という点で異論が出ることも想定され、今後は民間を中心とした運営がベストであると考えられていた。

今回、2社を調査し、共通して感じたことは、現状の運営は会費や補助金等でおこなわれ、自主財源を生むためには、民

間のノウハウがなければ難しいと感じた。

本市も、先進地の現状等を官民一体で研究し、行政・観光協会・商工会等の連携と役割分担を慎重に考えての事業展開をしなければ、DMO取得後も事業の継続はとて



(一社) 伊豆市産業振興協議会にて

### お詫び

2019年11月12日発行の議会だより55号のP3において誤りがありましたので訂正します。

借入金の項目	平成30年度末
総務	540万円
農林水産	4,819万8千円
農林水産	4,302万円
公有林	517万8千円
商工	0円
土木	5億4,992万3千円
土木	4億3,616万5千円
公園	4,887万1千円
住宅	6,488万7千円
消防	1億4,661千円8千円
教育	14億2,711万8千円
災害	2,545万円
災害関連	219万6千円
災害復旧	2,325万4千円
その他	98億6,291万3千円
臨時債	50億6217万円
合特債	42億5,074万7千円
その他	5億4,999万6千円
合計	120億6,562万円

右表の赤文字となります。重ねてお詫びと訂正をさせていただきます。

### 人事

嬉野市教育委員の任命に同意しました

石橋 蔵人氏  
塩田町

## 閉会中の委員会付託案件 令和元年第4回定例会

付託事件名	付託委員会名	付託期間
各期の議会の会期日程等の議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項	議会運営委員会	次期定例会まで
議会広報の編集発行に係る調査研究	議会広報編集特別委員会	調査終了まで
議会の活性化を図るための調査研究	議会活性化特別委員会	調査終了まで
議会 ICT 化に関する調査研究	議会 ICT 化に関する特別委員会	調査終了まで
嬉野市庁舎のあり方に関する調査研究	嬉野市庁舎検討特別委員会	調査終了まで

うれしいの  
歴史スポット



と  
き  
の  
人

# 明日に向かっつてシムート!!

嬉野小6年 一ノ瀬 咲さん



今回は、市内小学校のサッカーチームでプレーされており、佐賀県女子サッカーの選抜メンバーとして活躍されている、一ノ瀬咲さんをご紹介します。

**問**九州のトレーニング選抜メンバーに選ばれた感想は？  
**咲ちゃん**…最初、驚いた。間違いないかと思つた(笑)。  
**問**サッカーはいつから始めたの？  
**咲ちゃん**…小学校3年生から始めました。  
**問**練習はどれくらいしているの？  
**咲ちゃん**…選抜メンバーでの練習は、佐賀で月に1、2回。普段は嬉野JSCで週4回、男子と一緒に練習しています。  
**問**嬉野JSCの女子メンバーは何人？  
**咲ちゃん**…県選抜メンバーは、AとBの2チームあるので多いと思うけど、嬉野のクラブは4人かな。自分も他の子を誘つたけど、習い事をしていたり、他のスポーツクラブに入っている、サッカーをする子がいなかった。女子が増えれば低学年の女子も、もっと気軽に参加できると思う。  
**問**サッカーをしていて楽しい事は？  
**咲ちゃん**…自分でシムートを決めて、

みんなから褒められること！(笑顔)

**問**…きつところは？

**咲ちゃん**…ポジション的に一番走らないといけないので、相手に走り負けないようにするところかな。

**問**…サッカーの練習で毎日忙しいくない？休みの日は何をしています？

**咲ちゃん**…6年生になり宿題が増えて忙しくなつたと思う。両親が休みの時は一緒に外出したりします。自分だけ休みの時は、好きなTVやYoutubeを観たりするかな(笑)。

**問**…サッカーは続けるの？

**咲ちゃん**…中学校に進学することで色々不安はあるけど、サッカーは続けようと思つています。その先の事は、これから考えたいです。

**問**…最後に何か一言？

**咲ちゃん**…県外への試合会場にも応援に来てくれて、サポートや助言をくれたり、また、毎回、朝早くからお弁当を作ってくれた家族にはとても感謝しています。  
**議**…取材中、とても礼儀正しく、はきはきと答えてくれた咲ちゃん。時折垣間見る笑顔が非常に印象的だった。現在市内で唯一の女子サッカー選抜メンバーでもある彼女の活躍を今後とも見守っていききたい。



コラム

議会だよりの編集も、現在のチームでの作業は今号で終了する▼二年前から、それまでの議会だよりを踏襲しながらも市民の方々がより気軽に手に取り、議会を身近に感じてもらえるような新しい広報紙づくりを目指してきた▼嬉野市議会では、原稿の選定、作成、写真撮影、校閲、デザイン校正まで、印刷・製本以外はすべて委員のみでおこなう全国的にも評価をされ、それだけに作業には相当な神経を使う▼委員はベテランから新人までいるが、議員だけに個性派揃い、時には激しい討論で怒号が飛び交い重苦しい雰囲気になり面倒くさいこともしばしば(笑)だがそこは「仲間」▼悩んだ、笑つた、怒つた怒鳴つた、楽しんだこのチームで最高の「仲間」達と共に・

ありがとう 感謝  
 (良平)

### 議会広報編集特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 宮崎良平  |
| 副委員長 | 苜塚典子  |
| 委員   | 山下芳郎  |
| 〃    | 辻 浩一  |
| 〃    | 増田朝子  |
| 〃    | 山口虎太郎 |
| 〃    | 諸上栄大  |